

## 資料・統計

## 2002年放射線治療の概要

## Annual Report of Radiotherapy in 2002

杉田 公 松本 康男 高沢 展子 椎名 真  
小田 純一 関 裕史 高橋 おがわ

Tadasi SUGITA, Yasuo MATSUMOTO, Nobuko TAKASAWA,  
Makoto SHIINA, Junichi ODA, Hiroshi SEKI and Ogawa TAKAHASHI

2002年の当院放射線科における放射線治療業務の概要報告をする。

2002年の新患登録者数は568（うち良性疾患3）と前年比19%増である。'95年以来の高値安定を大きく更新する症例数であった。

更に、以前に当科で新患登録され2002年になって再治療された症例数も多い。その総数は把握していないが、2002年の新患登録者に限ってみると、2002年以内に再び治療を受けた症例は述べ35例であり、2001年のそれ（34例）と差がないから、総再治療症例は前年（144例）と比べ減少はないようである。

表1. に2002年の新登録症例の原発臓器別疾患数を示した。また、表2. にその年次推移を例年の分類に沿って示した。肺癌と乳癌が多いのは当院の

特徴であり、食道癌と前立腺癌の増加は全国的な傾向である。食道癌は手術から化学療法同時併用根治的放射線療法への移行があり、前立腺癌は骨転移に対する姑息的照射の減少を補う増加ぶりである。

特殊治療としては骨髄移植前に行われる全身照射7例、高線量率腔内照射14例（子宮癌9、肺癌4、食道癌1）低線量率腔内照射1例（肺癌）、低線量率組織内照射1例（舌癌）であった。表3. に小線源治療の年次推移を例年の分類に沿って示した。当院の放射線治療はライナック2台による外照射がそのほとんどであり特殊治療の比率が少ないのが特徴である。外照射の症例数が他施設に比べ極端に多いうえに、最近の傾向として各科との連携で多くのプロトコルが実施されており、全国規模のものへの参加も増加している。このため時間のかかる特殊治療に感じられないという側面がある。

例えば前立腺癌の骨転移への照射が他院に比べ少ない印象がある。骨転移に対する姑息照射の総数はまだまだ多いのであるが、癌の治療には治す事と治らない患者を診ることがあるとすると、在院日数が少ないことを要求され始めていることから見ても、この病院の使命として後者の比率は今後低下するであろう。2003年は6月末で既に新患登録381例を数え、急増傾向はなお加速している。ライナック使用時間や放射線技師の超勤はときに許可限度を越えるに至っており、既に治療現場で解決すべき問題ではなくなっている。

表1. 原発臓器別症例数

脳	14	女性性器	24
頭頸部	63	泌尿生殖器	65
口腔・唾液腺	10	腎・尿管	5
上咽頭	4	膀胱	9
中咽頭	10	前立腺	50
下咽頭	9	陰茎	0
喉頭	29	睪丸	1
鼻・副鼻腔・他	1	造血器	49
消化器	87	皮膚・軟部・骨	6
食道	60	甲状腺	2
胃・腸	21	不明・その他	21
肝・胆・膵	6		
肺	148		
乳腺	102		

表 2. 原発臓器別登録患者の推移

	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02
頭頸部	57	50	61	57	61	66	62	80	69	57	66	63
口腔・鼻・副鼻腔	16	18	18	17	19	22	24	14	16	18	22	11
咽頭	16	12	12	23	23	14	9	27	25	12	19	23
喉頭	25	20	31	17	19	30	29	39	28	27	25	29
消化器	47	68	62	49	75	85	84	86	91	96	82	87
食道	21	37	35	31	39	57	59	54	65	62	57	60
胃・腸	12	17	17	13	22	18	17	18	17	18	20	21
肝・胆・膵	14	14	10	5	14	10	8	14	9	16	5	6
肺	91	111	119	129	153	137	133	129	134	148	119	148
乳腺	35	40	47	52	52	112	85	80	95	91	83	102
女性性器	11	15	16	19	19	14	13	10	16	14	14	24
泌尿生殖器	30	23	35	32	31	43	41	47	53	39	60	65
その他	44	50	39	48	56	58	57	73	50	53	52	79
計	336	357	379	386	446	515	478	505	508	498	476	568

表 3. 密封小線源治療症例数の推移

		91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02
マイクロセレクトロン <sup>192</sup> Ir	肺癌	0	0	1	0	2	8	11	7	11	6	4	4
	食道癌	2	3	0	1	0	13	9	13	3	3	5	1
	胆管癌	0	0	0	0	0	4	3	3	0	0	0	0
	婦人科癌	4	10	9	5	13	7	4	6	5	5	4	9
	上咽頭癌	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	皮膚癌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
セシウム針 <sup>137</sup> Cs	舌癌・他	3	2	1	3	1	3	3	1	1	2	2	1
ゴールドグレイン <sup>198</sup> Au	口腔底癌	2	2	2	3	1	2	2	4	0	0	0	0
	軟口蓋癌	0	1	2	1	1	1	1	0	0	0	1	0
イリジウムワイヤ <sup>192</sup> Ir	肺癌	11	16	12	12	19	9	7	1	4	0	0	1
	胆管癌	1	4	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0